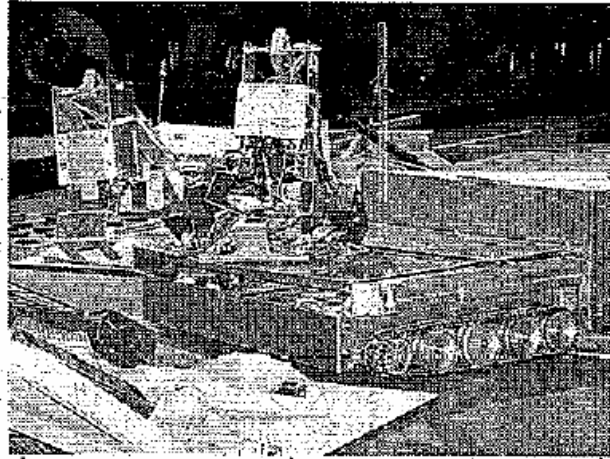


手作りロボの 救出性能競う

神戸でコンテスト

災害救助用ロボットの
性能を競う「レスキュー
ロボットコンテスト」が
六日、神戸市中央区港島
中町六の神戸国際展示場

で始まった。七日まで。
阪神・淡路大震災を機
にロボットの技術者らが
実行委員会を結成し、今



被災市街地の模型の中で人形を探索
する神戸市立科学技術高校チームの
ロボット＝神戸市中央区港島中町
6、神戸国際展示場

年で五回目。神戸市立科
学技術高校の生徒ら県内
の三チームを含む十四チ
ームが参加した。
各チームは複数のロボ
ットを遠隔操作し、倒壊
家屋の下敷きになった人
形を「救出」。地震の被
害を受けた市街地を再現
した会場では、夏休み中
の子どもたちが手作りロ
ボットの素早い動きに見

入っていた。

二年生十一人の科技高
チームは初参加。競技で
は、ギアの不調などで人
形を運べなかったが、キ
ャプテンの岡西慧介さん
（セ）は「苦しい場面を乗
り越えて完成にこぎ着け
た。今日のトラブルもみ
んなで解消し、二日目に
臨みたい」と話していた。

（藤嶋 亨）